トランジットハブ・道路ネットワーク部会の経過、今後の予定について

1 経過

- (1) 2月5日(金) 第3回トランジットハブ・道路ネットワーク部会
 - 1) 協議事項
 - ① 今後の進め方について
 - ② 諸条件の整理表について
 - ・想定される動線等、技術的な条件についての整理
 - 2) 協議における主な意見
 - ① 地理的な現況条件、特に高低差が大きい、徒歩によるアクセスでは大きく影響する。 その条件が一般の方にはわかりにくいので、縦断図(横断図)、場合によっては模型等 によりわかりやすくする必要がある。
 - ② 徒歩動線について、車道利用ばかりでは無く、周辺道路の歩道からのアクセスなど想 定し、もう少し幅広く検討する必要がある。
 - ③ 徒歩によるアクセスでは、徒歩圏を明確にする必要がある。
 - ④ アクセスルートだけではなくて、そのルートごとの量があるはずなので、それを表現できると良い。
 - ⑤ 検討の結果として、一般の方にもわかりやすく技術的条件をまとめてもらいたい。

2 今後の予定

- (1) 今後の検討の方向性
 - 1) 駅周辺の動線について
 - ① 駅南側道路、駅北側道路、南北道路の有無を考慮して合理的な動線を整理する。
 - ② 徒歩によるアクセス圏を考慮して、合理的な動線を整理する。
 - 2) 技術的条件について
 - ① 地理的条件等からの技術的な条件を明確化する。